

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和3年度】

1 基本情報

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 施設名   | 総合スポーツセンター及び西野球場           |
| 指定管理者 | 春日まちづくりパートナーズ              |
| 指定期間  | 令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間) |
| 担当所管  | 健康スポーツ課 スポーツ担当             |

2 施設情報(休館など)

|                                   |
|-----------------------------------|
| ・休館期間: 令和3年8月10日～令和3年9月30日        |
| ・営業短縮期間:                          |
| ①令和3年5月6日～令和3年5月11日(9-22時⇒9-21時)  |
| ②令和3年5月12日～令和3年6月20日(9-21時⇒9-20時) |
| ③令和3年8月1日～令和3年8月9日(9-22時⇒9-21時)   |

3 利用者数

| 指定期間 | 1年目        |          | 2年目      |        | 3年目 |      | 4年目 |      | 5年目 |      |
|------|------------|----------|----------|--------|-----|------|-----|------|-----|------|
|      | 年度         | 2        | 3        | 前年度比   | 年度  | 前年度比 | 年度  | 前年度比 | 年度  | 前年度比 |
| 利用者数 | 合計         | 275,626人 | 284,553人 | 103.2% |     |      |     |      |     |      |
| 施設内訳 | 総合スポーツセンター | 260,909人 | 269,595人 | 103.3% |     |      |     |      |     |      |
|      | 西野球場       | 14,717人  | 14,958人  | 101.6% |     |      |     |      |     |      |

4 履行確認項目への評価

| 分類     | 履行確認項目             | 評価の視点  | 確認内容  | 評価 | 特記事項   |
|--------|--------------------|--|---|----|--|
| 施設維持管理 | 清掃                 | 適正に実施されているか                                  | ・日報<br>・現地確認                                | ○  |  |
|        | 設備保守点検             | ・適正に実施されているか<br>・事故等が発生していないか<br>・不具合の対応は適切か | ・実施実績の記録<br>・事故の発生の有無<br>・施設状況の把握           | △  | ・アリーナの床板について、日常点検(目視)及び月次の安全確認が不十分であった。  |
|        | 警備                 | ・適正に実施されているか<br>・事故等が発生していないか                | ・日報<br>・現地確認                                | ○  |  |
|        | 小規模修繕              | ・適正に実施されているか<br>・不具合の対応は適切か                  | ・施設状況の把握内容<br>・改修計画の有無                      | △  | ・床板の維持管理が不十分であったため、床板の損耗が拡大し、令和3年4月にメインアリーナにおいて床板の剝離による負傷事故が発生した。  |
| 運営業務   | 運営状況               | ・公共性・公平性を確保しているか<br>・事業計画等どおり実施しているか         | ・開館状況<br>・各種事業の実施状況<br>・利用許可の手法             | ◎  | ・サブアリーナにおけるワクチン接種の実施に伴い、施設の利用制限等を行ったが、利用者への説明や調整を丁寧に実施し、大きな影響もなく円滑な施設運営が図られた。  |
|        | サービス水準の維持          | ・サービスの水準を維持する努力はなされているか<br>・課題解決の努力をしているか    | ・課題解決に向けた取組                                 | ○  |  |
|        | 利用状況の把握            | 適切な施設の利用状況か                                  | ・利用者数<br>・施設稼働率                             | ○  |  |
| 状況処理   | 収支決算状況             | ・適正に執行されているか<br>・管理コストが上昇していないか              | ・帳票の管理<br>・収支状況<br>・予算と決算の比較                | ○  |  |
| 運営体制   | 人員の適正な管理           | ・人員の適正な配置<br>・継続的なレベルの維持に努めているか              | ・人員の配置状況・勤務体系<br>・指導・研修体制<br>・知識・経験を有する人の配備 | ○  |  |
|        | 利用者の苦情・要望等の対応体制    | 苦情等への対応は適切か                                  | ・苦情・要望への対応体制<br>・報告書の作成状況                   | ○  |  |
|        | 危機管理体制の確保          | 事故・災害発生時の対応はできているか                           | ・訓練等の実施実績<br>・マニュアル等の作成                     | ○  |  |
|        | 関係機関・地域との連携体制      | 連携を図るための組織・体制を整えているか                         | ・定期的な情報交換等の開催実績                             | △  | ・ワクチン接種会場における長時間の空調稼働による電気使用料の増額、温水プール水道使用料の増額(ろ過装置の改修)等、指定管理料の積算に影響し得る項目について、市への具体的な報告が運れた。   |
| その他    | 市民サービス向上のための自主的な取組 | 市民のニーズを捉えた取組の有無                              | ・事業ごとの申請内容                                  | ◎  | 【継続取組事項】<br>・自主的な使用料値下げ(①夏季のアリーナ空調料金、②プール中学生料金、③トレーニング室高齢者料金)<br>【令和3年度新規取組事項】<br>・自主的な使用料値下げ(障がい者の介助者(市外者)料金)<br>・自主事業(著名人招へいイベント)の実施<br>①温水プールリニューアルイベント(講師:松田丈志氏)120名参加、②ラグビーイベント(講師:流大氏、姫野和樹氏)約300名参加※リモート開催 |

5 加点項目への評価

| 評価内容                             | 特記事項   |
|----------------------------------|--|
| (1)地域密着への取り組み<br>(2)感染症拡大防止対策の取組 | (1)地元雇用を積極的に推進し、地域人材の活躍の場を提供した(職員55人のうち44人(80%)が春日市民)。また、小学校の施設見学の受け入れや、中学校への職場体験訪問の実施など、教育活動への協力を積極的に行った。<br>(2)公共施設の休館や営業時間短縮などの市の施策に対して、市と協議の上、利用者対応を適切に行い、予約のキャンセルや変更等を円滑に行った。また、感染症防止対策として、3時間に1度、「クリーンタイム」としてスタッフが館内を巡回し、消毒・換気等を行った。 |

6 総合評価

| 評価             | コメント  |
|----------------|---|
| B 適正であると認められる。 | ・ワクチン接種の実施に伴い、施設の利用制限を行ったが、ワクチン接種会場と並行した施設運営という難局にも関わらず、臨機応変に対応し、適正かつ確実なサービスの提供が行われた。<br>・施設の維持管理の面で不十分な点があったが、利用者等からの意見・要望に対して、市との協議の上、可能な限り施設運営の改善を行った。特に、加点項目に挙げた自主的な利用料の減額は、指定管理2期目の指定管理料ベース金額の値下げを行った上で実施されているものであり、利用者に対する利益還元策として評価している。 |